2019. 4. 17

郡スポーツ少年団 及び 郡小学生バレーボール連盟打合せ議事録

I. スポーツ少年団バレーボール那賀ブロック大会関係（打合せ資料の再確認・追加・変更点のみ）

1. 生涯スポーツ課（福田班長殿）への準備依頼事項

- (1) 紀の川市民体育館使用申請手続き
- (2) 表彰状作成 ①男子 : 優勝のみ
 ②女子 : 優勝、準優勝、3位×2チーム
- (3) 試合組合せ表コピー .. 組合せ表は中谷が作成し ⇒ 福田班長へEメール送信
 - ①掲示用 : A 3×2部
 - ②本部用&各チーム配布用 : A 4×12部
- (4) 試合球 .. ミカサボール（軽量4号、検定球） : 6個
- (5) ラインテープ、マスキングテープ
- (6) 大会参加申し込み用紙（岩出市、紀の川市） ⇒ 大会当日に会場本部へ持参下さい。

2. 大会実施要領

- (1) 組合せ、審判 .. 別紙 組合せ表参照
- (2) 特記
 - ①シード制を採用 .. 新人戦の優勝・準優勝の中貴志・粉河の2チームをシードする。
 - ②今スポ少大会の優勝・準優勝の2チームは、2019. 5. 26 第39回全日本バレーボール小学生那賀ブロック大会のシードとする。
【補足】 .. 粉河がシードとして残り、全日本大会バレーボール県予選大会へ粉河が混合で出場した場合は、全日本バレーボール大会那賀ブロック大会のシードが1チームとなる為、抽選はフリー抽選とする。
 - ③県大会出場は、予選リーグ戦A、Bゾーンの1位・2位の4チームとする。
 - ④総合開会式終了後、全チームが集合次第、開始式を行う。
 - ⑤A、Bゾーンの第3試合終了後、昼食時間を設ける。

II. スポーツ少年団バレーボール県大会関係 .. 亀岡県競技委員長より

1. 県大会出場チーム数の変更（那賀の出場チーム数は変更なし）

- (1) 各地方出場チーム数 : 29チーム ⇒ 30チーム
.. 地方別出場チーム数で計算の結果、割り切れない為、1チーム増とした。
- (2) その結果、地元枠出場チームを加え、合計31チームとする。
- (3) 予選リーグ戦組合せ : 3角×9ブロック、4角×1ブロック（総当たり戦）
- (4) 予選リーグ戦の各ブロックの1位、2位チームが2日目の決勝トーナメント戦に進出する。

III. その他

1. 2019年度新人交流大会日程変更

- (1) 当初予定日 2020. 1. 26（日） ⇒ 変更後 2020. 2. 2（日）
《理由》 .. 1/12 全国スポ少バレーボール大会男子近畿代表決定戦 → 1/19に変更
 .. 1/19 地方連盟6年生選抜交流大会 → 1/26に変更

2. JVA MRS（日本バレーボール協会登録）について .. 亀岡県競技委員長より

- (1) 前年度と同様とする。（全国大会出場チームは指導者登録。その他はチームと選手登録のみで可）

3. 各大会のJVA MRS登録用紙の提出について .. 亀岡県競技委員長より

- (1) 県小学生バレーボール連盟が主管する全てのバレーボール大会は、JVA MRS登録用紙を提出のこと。
- (2) 那賀ブロック大会も県に準ずるので提出のこと。（スポ少主管大会 及び オープン大会は提出不要とする）

4. 2019年度ルール変更について .. 亀岡県競技委員長より

- (1) サイドコーチラインの廃止とコーチング法について
 - ①ベンチ前のサイドコーチラインを無くす。
 - ②サイドラインまで出てコーチングが可 ⇒ 何もコーチングしないでベンチに戻るの不可。一言声掛けのこと。
- (2) テクニカルタイムアウト時の給水位置は、ベンチ端（エンドライン側）とする。
 - ①ウォーミングアップゾーンやベンチ前の給水は不可とする。
 - ②コートから直接ベンチ端の給水位置へ戻り、給水後、直接コートへ戻る。⇒ 選手はベンチ前へ移動してはならない。
 - ③ベンチスタッフのコーチングは給水位置へ移動して行うこと。
⇒ ベンチ前へ選手を呼び寄せてのコーチングは不可とする。
- (3) 上記の変更ルールは、全日本バレーボール小学生県予選大会から適用される為、県大会で適正に対応出来る様、那賀地方スポーツ少年団競技別大会から準用する。